

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成30年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立武田の杜保健休養林	所管課	森林環境部 県有林課
所在地	甲府市山宮町片山3371 外	設置年月日 (改築年月日等)	昭和54年3月14日
管理方式	山梨県造園建設業協同組合		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立武田の杜保健休養林設置及び管理条例		
設置目的	青少年その他の県民に自然に親しむ環境を提供することにより、健康の増進及び豊かな情操のかん養を図るため設置する。		
主な施設内容 (定員等)	○面積:2,500ha ○施設の内容 ・健康の森:サービスセンター352㎡、森林学習展示館88㎡、展望休憩室15㎡、キャンプ場ログキャビン3棟、癒しの小径10.9km等 ・樹木見本園:休憩舎21㎡等 ・幹線遊歩道:遊歩道23.6km、展望休憩舎3棟等 ・鳥獣センター:管理棟369㎡、展示館210㎡等		
主な業務内容	(1)キャンプ場利用の承認に関する業務 (2)施設等の維持保全に関する業務 (3)森林に関する知識の普及のための催しの実施に関する業務 (4)鳥獣に関する知識の普及のための催しの実施及び鳥獣の保護に関する業務 (5)自然に関する知識の習得に資するレクリエーション及び野外活動の機会の提供に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	山梨県森林公園金川の森(どんぐりの森、スポーツの森、かぶとむしの森等)
---------------------	-------------------------------------

## 3 利用状況

単位:人、%

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (目標値)
利用者数	利用者数	100,412	100,612	96,997	100,600
	利用者数合計	100,412	100,612	96,997	100,600
	目標値	89,042	89,932	90,831	100,600
	目標値設定の考え方及びその理由	平成29年度の実績値(過去5年間で最も多い利用者数)。			
対28年度比		100.2%	96.6%	100.2%	
利用率	320人/日	317人/日	306人/日		

## 4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成29年度	平成30年度 (計画値)	平成30年度 (実績値)	令和元年度 (計画値)
収入	施設利用料	827,640	770,000	928,120	565,000
	指定管理者委託料	41,508,000	41,508,000	41,508,000	42,361,000
	その他	672,463	580,000	684,407	793,000
	収入合計(A)	43,008,103	42,858,000	43,120,527	43,719,000
支出	人件費	25,962,554	25,720,300	25,963,291	26,405,000
	県への納付金				
	管理運営費	16,431,276	17,137,700	17,717,210	12,163,000
	うち外部委託費(B)	5,702,385	4,650,000	5,849,317	5,151,000
支出合計(C)	42,393,830	42,858,000	43,680,501	43,719,000	
収支差額(A-C)	614,273		△ 559,974		
外部委託比率(B÷C)	13.5%	10.8%	13.4%	11.8%	
利用者一人当たりの経費	412.6		427.9		

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成30年4月～平成31年3月 実施方法:来園者へのアンケート 回答数:518人
-------	---

単位: %

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①整備・施設状況	75.7%	23.1%	1.2%	
②開園日、開園時間	67.8%	32.2%		
③スタッフの対応	88.8%	11.0%	0.2%	
④プログラムの内容	88.0%	11.2%	0.4%	0.4%
⑤申し込み方法	79.3%	19.2%	1.5%	
⑥利用料金	71.9%	23.3%	4.8%	
施設全般の満足度	78.0%	20.5%	1.5%	

利用者の意見	<p><b>【施設・設備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が多く、後ろまで講師の声が届かない。</li> <li>・武田の杜までの道順がわかりにくい。</li> </ul> <p><b>【企画事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(野鳥観察会について)子どもが参加すると騒がしい場合もあり、野鳥観察には向かないのではないかと。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<p><b>【施設・設備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンズフリーマイクを導入し、後ろまで声が届くよう改善した。</li> <li>・分岐点などに案内看板を設置し、道順をわかりやすくした。</li> </ul> <p><b>【企画事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の野鳥観察会は、参加者を親子と一般に分け、それぞれのレベルに対応した観察プログラムを企画する。</li> </ul>

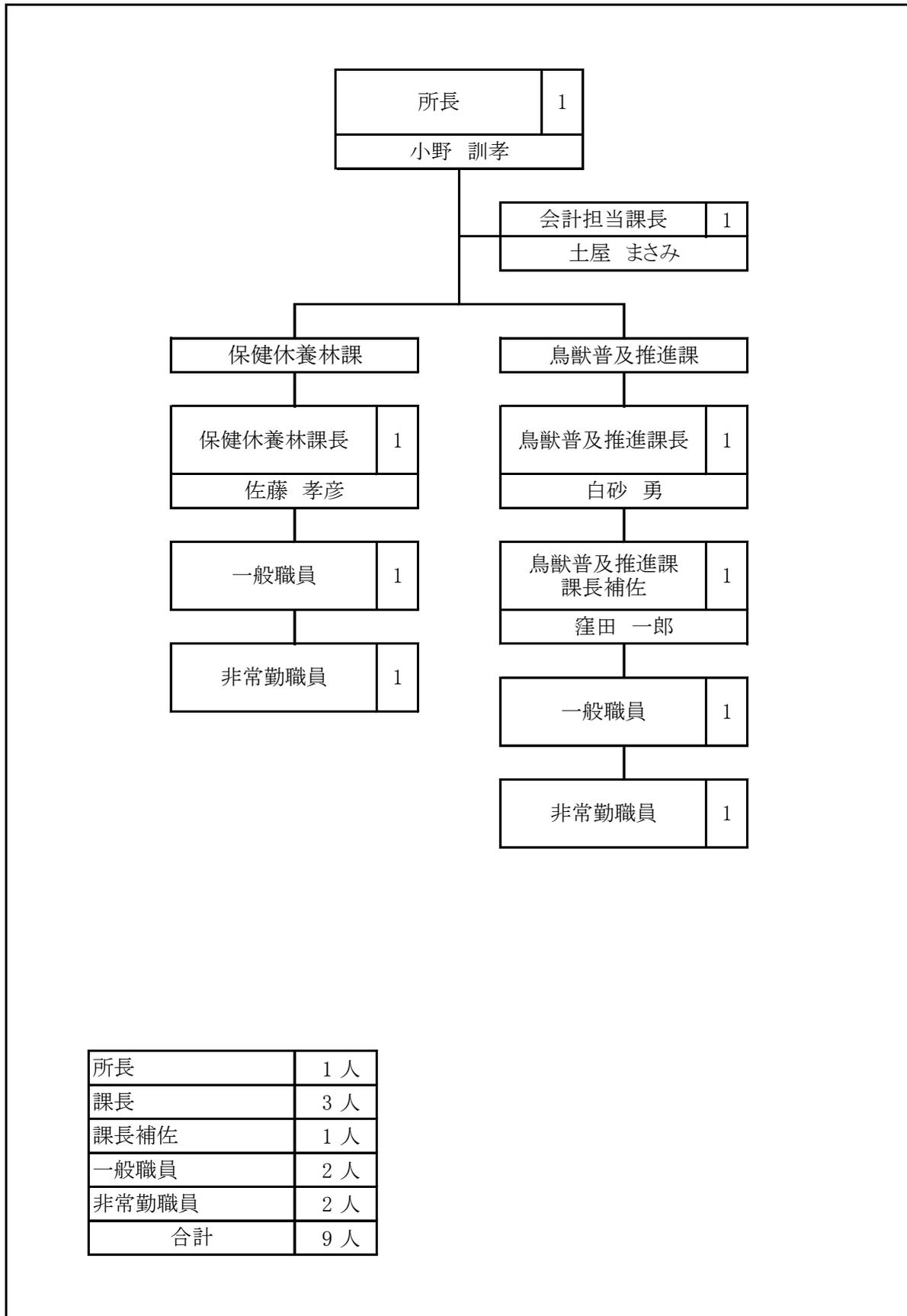
## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>委託業務と併せ職員による清掃を行うなど、施設の美化活動を徹底し、利用者の快適性の向上に努めた。</p> <p>また、遊歩道危険箇所の重点的なパトロールを実施し、台風による倒木の撤去を行うなど、利用者の安全対策に努めた。</p>	<p>業務計画書に基づき、施設の維持管理を適正に実施している。</p> <p>今後も、利用施設の快適性向上への取り組みや、遊歩道の点検、補修、台風による倒木の撤去など、利用者の安全対策へ迅速に取り組むこと。</p>
運営業務	<p>森林の癒し効果を活用した森林セラピー事業のほか、トレイルランなどPR効果の高い事業を、地域との連携を重視しながら開催した。</p> <p>また、ハンズフリーマイク使用して参加者が説明を聞きやすくなるよう工夫したり、ログキャビンでは夏期の暑さ対策にミスト付きファンを用意するなど、利用者への快適なサービス提供に努めた。</p>	<p>業務計画に基づき、森林セラピー、トレイルラン、ポールウォーキングなど集客効果の高い事業を積極的に実施した。</p> <p>また、利用者の快適性を優先した施設の改善が利用者から高い評価を得たことから、引き続きこうした取り組みを推進すること。</p>
利用状況	<p>介護施設や幼稚園などの団体利用や、ウォーキングなど、リピーターを中心に利用者の確保が図られ目標人数を達した。</p> <p>一方、例年500人規模で利用していた団体のイベントが先方の都合で行われなかったことやトレイルランのコースが変更になったことなどにより、昨年と比べ利用者は減少した。</p>	<p>利用団体の都合等やむを得ず昨年より利用者の減少を招いたが、主催事業の内容を工夫しながら目標の利用者数を確保している。</p> <p>今後もアンケートなど利用者の意見を取り入れ魅力ある主催事業を行うなど、利用者の確保に向け積極的に取り組むこと。</p>
収支状況	<p>ログキャビンの利用者増加などにより、事業収入は増加した。</p> <p>一方、台風による倒木の撤去作業による委託費など緊急的な支出があり、収支はマイナスとなった。</p>	<p>台風による倒木の撤去作業など緊急的な支出により収支はマイナスとなった。</p> <p>引き続き主催事業への参加者増加の取り組みを推進するとともに、光熱費等支出の節減など、収支改善に努めること。</p>
自主事業	<p>武田の杜トレイルランニングレースのほか、ツリークライミング、ナイトツアー、トレッキングツアー、ジュニアトレイルランニング、さらに新たに忍者学校を実施し、参加者から高い評価を得た。</p> <p>また、引き続き、イベント参加者へは湯村温泉とタイアップして温泉券を配布するなど、周辺観光施設の活性化につなげた。</p>	<p>多様な森林や、眺望の良さを活かし、新たな集客力のある自主事業を開催したほか、周辺観光施設とのタイアップしたイベントを提供した。</p> <p>引き続き、利用者増加に向け、積極的に取り組むこと。</p>
利用者満足度	<p>施設の特性を活かしたイベントの開催等により、多くの利用者から高い評価をいただくことができた。</p>	<p>各項目において「満足・どちらかといえば満足」の比率が約95%以上と非常に高く、利用者サービスに努めた結果が現れた。</p> <p>引き続き利用者のニーズに沿ったイベントの開催に取り組むこと。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>H30 利用者数 目標値 90,831人 → 実績値 96,997人  例年行われている大口利用者のキャンセルやトレイルランのコースが変更されたことなどにより、昨年度より利用者数は減少したが、目標値に対し106.8%の利用者があり、目標を達成した。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>森林セラピーの取り組みを中核とし、主催事業及び自主事業を積極的に実施したことで、利用者数の目標値を上回る成果をあげた。また、利用者満足度も良好で、利用者サービス向上にも十分努めた結果が現れており、指定管理業務は適正に行われたと評価できる。  施設の維持管理の中で、森林学習展示館の屋根からの雨漏りや歩道の木製階段の腐朽など、日常の点検・修理について指導した。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>森林学習展示館の雨漏りについては、県へ詳細な報告を行った(県で補修の予算化を検討中)。  歩道の木製階段の補修を行った。</p>

7 管理体制(組織図)

平成30年4月1日現在



所長	1 人
課長	3 人
課長補佐	1 人
一般職員	2 人
非常勤職員	2 人
合計	9 人